

市民税・県民税納入申告書の記載例

* 納入申告書の記入について *

市民税
県民税 納入申告書 令和 2 年 11 月 1 日提出

※注意

左の「市民税・県民税納入申告書」は退職所得に係る市民税・県民税がある場合にだけその者について記入します。

東松島市長様		令和 2 年 10 月分	人員	1 人						
退職手当等支払金額		十億	千	百	十	万	千	百	十	円
			3	1	4	6	5	2	9	0
特別徴収 税 額	市民税				4	9	3	9	0	0
	県民税				3	2	9	2	0	0
地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定により上記のとおり 分離課税に係る所得割の納入について申告します。										
(特別徴収義務者)								(受付印)		
住所又は 〒981-0503										
所在地 宮城県東松島市矢本字上河戸100番地100										
氏名又は 東松島産業 株式会社								<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 代表者印 又は社印 </div> 印		
名称 代表取締役社長 東松島 太郎										
退職者名		鳴瀬 一郎								
住所		東松島市小野字新宮前999番地								

- (1) 「年月分」欄…………… 退職手当等から市民税・県民税を特別徴収した「年」と「月」を記載してください。
- (2) 人 員…………… 退職所得に係る市民税・県民税を納入する人員です。
- (3) 支払金額…………… 退職所得に係る市民税・県民税を納入する人に支払った退職手当の金額です。
- (4) 特別徴収税…………… 退職所得に係る市民税と県民税との合計額は「宮城県東松島市市県民税特別徴収納入書」の『納入金額(2)』の退職欄の金額と同額になります。